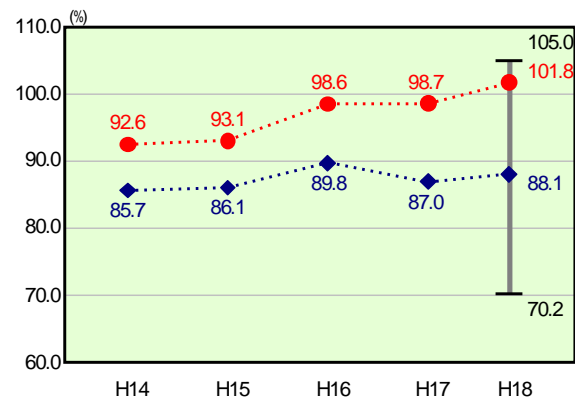


歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

北海道 白老町

経常収支比率の分析

経常収支比率(合計)

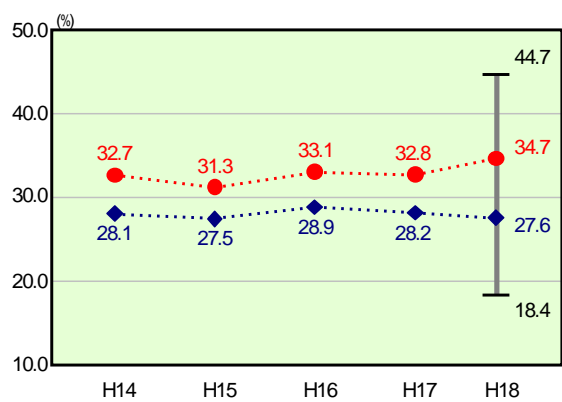


当該団体値 ●
類似団体内平均値 ◆
類似団体内最大値 ▮
類似団体内最小値 ▮

人口	20,704人(H19.3.31現在)
面積	425.75 km ²
歳入総額	10,136,275千円
歳出総額	9,987,733千円
実質収支	133,117千円

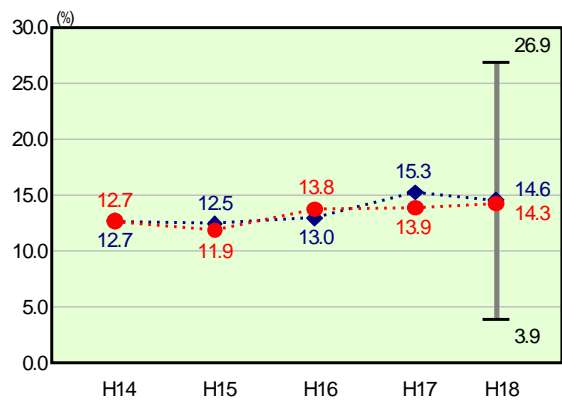
H18類似団体内順位
149/153
全国市町村平均
90.3
北海道市町村平均
91.1

人件費



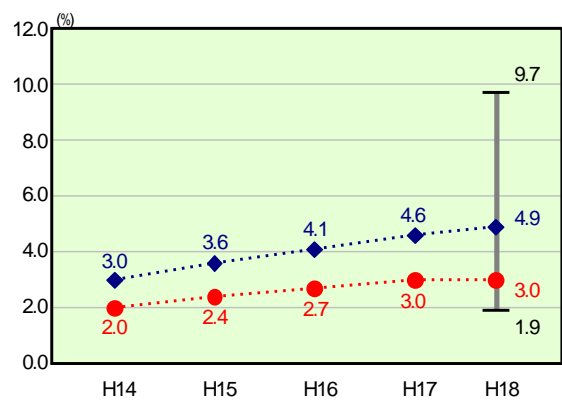
H18類似団体内順位
142/153
全国市町村平均
28.2
北海道市町村平均
25.8

物件費

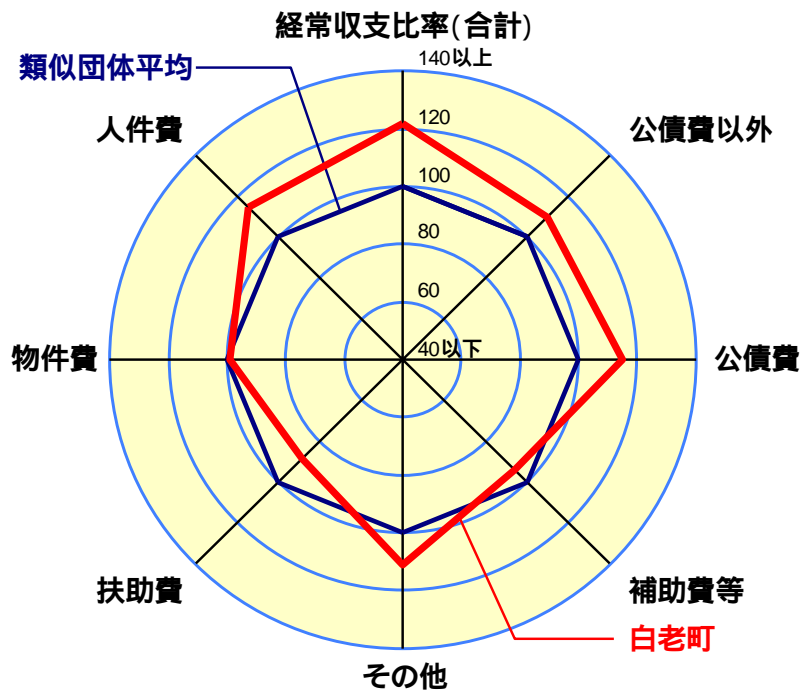


H18類似団体内順位
77/153
全国市町村平均
12.9
北海道市町村平均
11.1

扶助費



H18類似団体内順位
14/153
全国市町村平均
8.6
北海道市町村平均
8.7



- 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【人件費】
類似団体平均と比較すると、人件費に係る経常収支比率は高くなっている。消防本部を単独で設置していることと、過去、大量採用した職員の高齢化が主な要因である。今後は新財政改革プログラムに基づき、特別職を含む職員給与の2割カット実施、勧奨退職及び退職者不補充等で公営企業・特別会計も含め、人件費抑制に努める。

【物件費】
類似団体とほぼ同水準であるが、今後は人件費抑制のため、民間委託等へシフトしていく中で、平均を上回る可能性もあるが抑制に努める。

【扶助費】
類似団体と比較すると、扶助費に係る経常収支比率は低くなっているが、上昇傾向にはある。今後も、適正な事業の執行と財源確保に努め、上昇傾向に歯止めをかける。

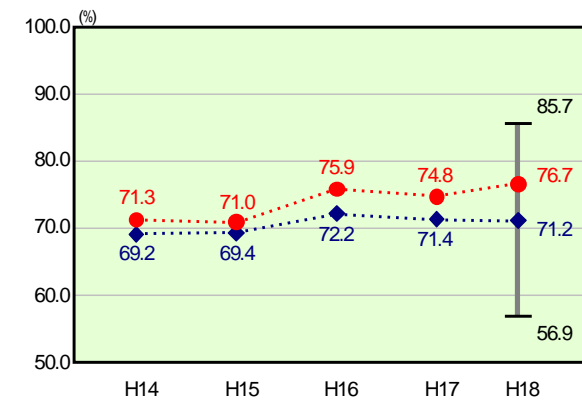
【公債費】
類似団体平均と比較すると、公債費に係る経常収支比率は高くなっている。港湾建設事業が大きな要因となっている。今後は新財政改革プログラムに基づき、公営企業・特別会計も含め、後世への負担を少しでも軽減するよう、義務的経費の削減、行政改革を強力にすすめ財政の健全化に努める。

【補助費等】
類似団体と比較すると、補助費に係る経常収支比率は低くなっているが、上昇傾向にはある。今後も、補助金を交付するのが適当な事業を行っているのか、交付基準をもとに見直し、廃止を行う方針である。

【その他】
その他に係る経常収支比率が類似団体平均を上回っている。減少傾向にはあるが、下水道事業会計、国民健康保健事業会計、老人保健事業会計、介護保険事業会計が人口1人当たりの決算額が類似団体を上回っている。今後は使用料や税率の改正を行い普通会計の負担額を減らしていく。

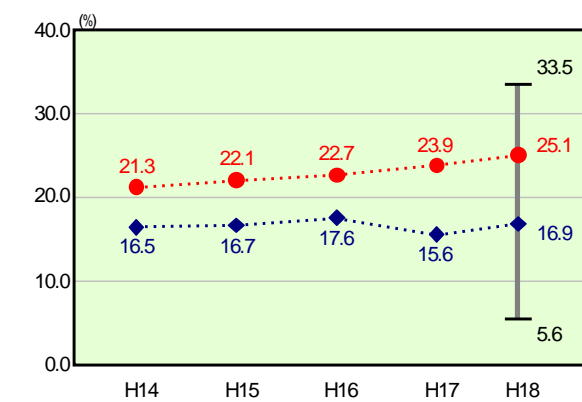
【普通建設事業】
類似団体を大きく上回っている。港湾建設事業と老朽化した消防庁舎建設が大きな要因となっている。今後は新財政改革プログラムに基づき、後世への負担を少しでも軽減するよう、起債発行額の上限をさらに引き下げ、普通建設事業は減少する見込である。また、あらゆる経費の見直し削減、行政改革を強力にすすめ財政の健全化に努める。

公債費以外



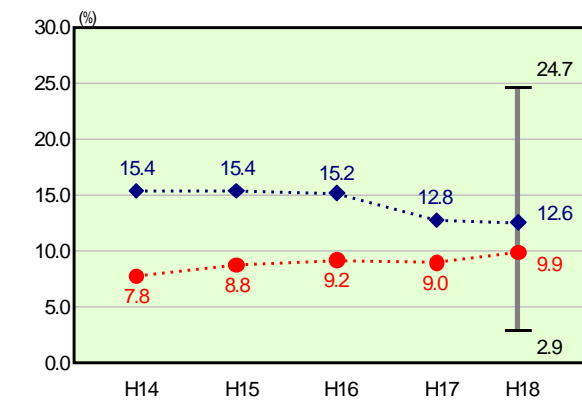
H18類似団体内順位
125/153
全国市町村平均
70.5
北海道市町村平均
67.4

公債費



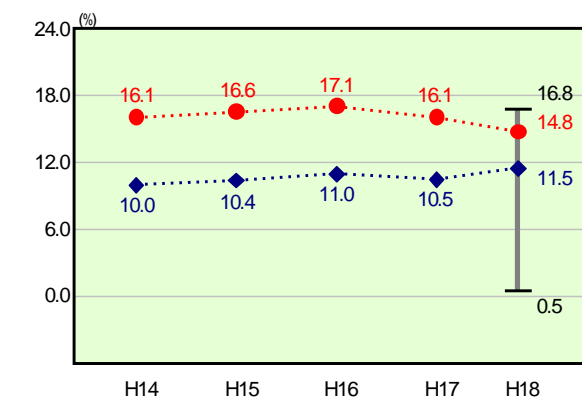
H18類似団体内順位
137/153
全国市町村平均
19.8
北海道市町村平均
23.7

補助費等



H18類似団体内順位
35/153
全国市町村平均
10.2
北海道市町村平均
11.0

その他



H18類似団体内順位
137/153
全国市町村平均
10.6
北海道市町村平均
10.8